

弥富市事務事業評価シート 平成29年度実施事業対象

No.	37	—	4	事務事業名	子育て支援センター運営事業	細事務事業名	子育て支援センター運営事業	公的関与	4	シート作成日	平成30年6月29日			
課名	児童課			グループ	子育て支援	担当課長名	大木弘己		シート作成者名	山守美代子				
事業区分	◎ 1 ソフト事業		○ 3 整備事業		○ 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
	○ 2 施設の建設		○ 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
総合計画	政策目標	3 健やかでやさしいやとみ				実施計画	事業の開始・終了							
	施策項目	子育て支援の充実				○ 1 該当	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
	主要施策	地域における子育て支援の充実				◎ 2 非該当	根拠法令等		児童福祉法、弥富市子育て支援センター条例					
個別計画	子ども・子育て支援事業計画													
事業の目的	対象(誰を・何を)					意図(どういう状態にしたいのか)								
	未就学児と保護者					未就学児とその保護者を対象に、子育てに対する相談指導や育児支援を図ります。								
事業の内容	子育て家庭等に対する育児不安等について相談指導、子育てサークル等への支援、地域の保育ニーズに応じた事業の充実及び家庭的保育を行う人への育児支援を図ります。ひので子育て支援センター、弥生子育て支援センター、東部子育て支援センターの3箇所設置しています。													
成果指標	①	指標名	育児相談件数				②	指標名	子育て支援センター数					
		指標設定の考え方	乳幼児のいる子育て家庭の相談、情報提供等育児支援を図ります。					単位	件	指標設定の考え方	子育て支援センターを増設し、利用者の利便性を図ります。平成23年4月に目標達成しました。			
		単位						単位	箇所					
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 28 年度		平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度				
		実績	190	実績	166	目標 ※		目標	200	実績	3	実績	3	目標 ※
目標	200	目標	200	目標 ※	目標	200	目標	3	目標	3	目標 ※	目標	3	
予算費目	会 計	一般会計				款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	子育て支援センター費
直接事業費			平成 28 年度決算額				平成 29 年度決算額				平成 30 年度予算額			
	国・県支出金	千円				千円				千円				
	地方債	千円				千円				千円				
	その他特定財源	千円				千円				千円				
	一般財源	2,285 千円				2,035 千円				2,378 千円				
	計(A)	2,285 千円				2,035 千円				2,378 千円				
人件費(B)	正職員工数・経費	3.150 人				2.200 人				2.200 人				
	臨時職員工数・経費	7.000 人				7.000 人				7.000 人				
	全体事業費(A+B)	35,220 千円				28,415 千円				28,758 千円				

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価					
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	安心して子育ての相談をしたり、育児中の親の交流の場として必要です。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	子育て支援センターの存在を知らしめるための広報が必要です。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		相談体制が、利用者とスタッフとが全員で話し合える雰囲気になってきているため、個別相談数が減っている。電話相談や訪問相談の利用の促進が必要です。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	市民の方のボランティアによるかわりの充実を図ることが必要です。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価									
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A				
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等						
	当面の課題	子育てに悩む保護者にとって役に立つ子育て支援センターを目指すため、広く子育て支援センターの存在をPRしていきます。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)								
	課題解決のための改善計画	・子育てに悩む保護者に情報を届けるために健康推進課との連携を更に深めます。 ・相談者に対して、適切な支援ができるように、退職保育所長など熟練保育士の配置に努めます。					相談事業 ・平成28年1月～利用者向けのパソコンを設置し、子育て情報の提供を行います。 ・東部子育て支援センターを子育て相談の拠点として諸問題に対応しています。 ・子育てに悩む保護者の支援のために、市内に3箇所ある子育て支援センターの啓発に努める必要があります。また、適切なアドバイスができる職員の資質向上や、保健師との連携を密にし、どなたでも気軽に足が運べる様々な子育て応援事業を進める必要があります。								
備考															